

## 第4回とりアートオペラ公演実行委員会報告

報告 2017. 4. 4

日時 平成 29 年 4 月 2 日(日) 18:00~20:40 会場 倉吉市文化活動センター

### □報告事項

①オーディション受験者の報告について、当初応募者 22 名としておりました。資料作成上 3/31 までに届いたものであり、その後 3/31 消印の応募者が 6 人追加され、

**総受験者数 28 名**となりました。そのため、当日の運営スケジュールを訂正させていただきました、受験者には 4/3 発文中、当日のスケジュールをお知らせしました。因みに、受験者の詳細は次の通りです。

・ヘンゼル役⇒4 人 ・グレーテル役⇒10 人 ・ペーター役⇒2 人

・ゲルトルート役⇒4 人 ・魔女役⇒4 人 眠りの精⇒3 人 ・露の精⇒1 人

○本公演の舞台セットについてスタッフユニオンから連絡が入り、びわ湖ホールで使用するセットを無償譲渡していただける事になりました。とりアート用に調整して使う予定。

○「ヘンゼルとグレーテル」の日本語版の作成⇒オーディションまでには 30 冊印刷(スタッフ及びソリスト用)予定です。

### □協議事項

(1) オーディションの運営について協議し、次の様になりました。

※オーディション受験者への連絡事項の発送は、4/3 に終了しました。

※審査員宛の連絡事項の発送は、4/4 に行います。

①役割分担については(参加者の各役)次の通り。

・総括運営はマネージャーの鈴木百々子氏 ・受付業務は尾坂俊恵氏

・会場設営は松本厚志氏 ・受験者誘導は吉田章一氏 ・接待は中村絹子氏

・幹事は鈴木百々子氏事由によるものです。ご理解ください。

小倉知子氏⇒オーディション受験のため 松本好生⇒コンサートの調律業務のため

②当日のスケジュールについては、当初の予測を大きく超えてしまいましたので、想定していたオーディション時間 10 分を 8 分に短縮しました。14:00~17:20 までとなりました。スケジュール設定の配慮として、県外から受験される方が、日帰りできることを前提として進めました。因みに、県内⇒10 人、中国地区⇒3 人、関西地区⇒8 人、関東地区⇒7 人。

③選考基準の再検討を行い、練習会に確実に参加出来ることを条件づけました。また、練習会への参加旅費の上限を設けることになりました。

④ダブルキャストの件については、本公演のソリストと、圧縮版公演(出前公演)ソリストとして採用します。アンダーは基本的にそれぞれで補完します。

⑤審査表の確認として、第二希望まで表記します。なるべく役柄ごとにまとめましたが、県外からの受験者に配慮し、日帰り可能な時間設定にしました。

また、審査員は指揮者・副指揮者・演出家・実行委員会代表の 6 人で行う予定でしたが、副指揮者の「大浦氏」が本番公演のブッキングがあり、今回は次の 5 人で実施することになりました。大勝秀也(指揮者)・新倉健(副指揮者)・中村敬一(演出家)・西岡千秋(実行委員長)・計羽孝之(公演ディレクター)

⑥オーディション当日に準備するものをまとめました。

- ・受験会場案内⇒玄関前用　・案内表示⇒受付　・控室二ヶ所　・自由利用練習室
- ・ピアノ合わせ室(綿口P/瀬川P/個人依頼P)　・審査会会場　・審査員標記

※受験者向けの当日の行動予定表

※審査員向けの審査会スケジュール及び審査表

(2) 第1準備年度制作業務委託料の決算報告については、赤字額を2017年度に持ち込まず、予算範囲内に収まるよう再調整することで了解されました。

(3) 2017年度の活動計画について(オーディション以降)は、未定でしたが、4/3開催された県文連常任理事会にて、鳥取オペラ協会・鳥取ピアノ指導者協会共催による「芸術たのしみひろば」で「オペラの楽しみ《ヘンゼルとグレーテル》」が正式決定しましたので報告いたします。この企画は、鳥取県からの委託事情であり、経費は20万円の使い切り予算です。この催しは「とりアートオペラ公演」の試演会(サロン公演)を兼ねたものとして実施したいと思っております。詳細は6月以降の実行委員会にて審議します。

(3) ソリストのギャランティーについては、当初提案していたA案(縮減版)を基本とし、演出家の中村氏の助言を得て正式に決定することになりました。また、オーケストラについては、当初提案をベースとし、指揮者の大勝氏の助言を得て決定することになりました。

(4) 指揮者・演出家の契約書については、先回の「魔笛」公演を参考に決定しました。契約は2017年4月16日付として行います。なお、他のスタッフ・ソリストについては次回以降の実行委員会にて決定します。

※会計処理について、全ての受託支払いに対し、源泉徴収を忘れないようにと本部からの指示がありました。その他の支払いについては、(株)旬等消費税込みの支出の場合はその限りでないとのことです。また、源泉徴収したものについては、翌月中に税務署に納税処理することが義務付けられました。

(5) 今後の練習会のために、グランドピアノを借用(鳥取大学芸文センターより)することになりました。常時の練習会場となる倉吉市文化活動センター3Fに設置しました。

以上報告いたします。文責 計羽孝之

#### □第4回とりアートオペラ公演実行委員の皆様へ

**参加団体**//鳥取オペラ協会・鳥取県ピアノ指導者協会・アザレアのまち音楽祭実行委員の三者で構成しています。

※会合への参加について、既に予定があり、参加出来ない方は、お知らせください。又、オーディション当日、お手伝いいただけない実行委員の方は、事前に(正式に)メールにてお知らせください。

お問い合わせ⇒とりアートオペラ公演事務局

〒682-0817 倉吉市住吉町 77-1 倉吉市文化活動センター内 鳥取オペラ協会公演事務局

TEL 0858-23-6095 携帯 090-1351-7574

e-mail:figarofigaro@do4.enjoy.ne.jp